



[辞書] ウィンドウ

OnCommand Workflow Automation

NetApp
October 09, 2025

目次

| | |
|-------------------------------|---|
| [辞書] ウィンドウ | 1 |
| 辞書テーブル | 1 |
| ツールバー | 2 |
| [新しい辞書エントリ] ダイアログボックス | 4 |
| 属性テーブル | 4 |
| [辞書エントリの編集] ダイアログボックス | 6 |
| 属性テーブル | 6 |
| [辞書エントリの複製] ダイアログボックス | 7 |
| 属性テーブル | 8 |

[辞書] ウィンドウ

[辞書] ウィンドウには、使用可能な辞書エントリがアルファベット順に表示されます。

ディクショナリエントリは、 OnCommand Workflow Automation (WFA) でサポートされるオブジェクトタイプの定義です。各ディクショナリエントリは、ストレージ環境およびストレージ関連環境におけるオブジェクトタイプとその関係を表します。ディクショナリエントリは、データベース内のテーブルに変換されます。



ロールとアカウントの権限によっては、このウィンドウが表示されない場合があります。

辞書テーブル

辞書テーブルには、使用可能な辞書エントリが一覧表示されます。各エントリは、次のいずれかとみなされます。

- - ユーザーが作成したコンテンツ
- - Professional Services (PS ; プロフェッショナルサービス) が開発したコンテンツ。 PS によるカスタムインストールでのみ利用可能です
- - ユーザーが開発したパック
- - ロックされているユーザーが作成したコンテンツ
- - ネットアップ認定コンテンツ

各列に対応したフィルタリング機能とソート機能を使用したり、列の順序を並べ替えたりして、テーブルの表示をカスタマイズできます。

- テーブル全体のフィルタリングを有効または無効にします。フィルタリングが無効になっている場合は、アイコンの上に赤色の「x」が表示されます。
- をダブルクリックします フィルタリングの選択をクリアおよびリセットします。
- 各列ヘッダーのを使用すると、列の内容に基づいてフィルタリングできます。をクリックします 列では、ドロップダウンリストまたは使用可能なすべての項目で特定の項目をフィルタできます。
- 列ヘッダーをクリックすると、ソートの昇順と降順が切り替わります。適用されたソート順序は、ソート用矢印 ((昇順の場合) および (降順の場合)) 。
- 列の位置を並べ替えるには、列をドラッグアンドドロップして必要な順序で配置します。ただし、これらの列を非表示にしたり削除したりすることはできません。
- [* 検索 * (Search *)] フィルタテキストボックスをクリックすると、特定のコンテンツを検索できます。さらに、対応する列タイプ、アルファベット、数字を指定して、サポートされている演算子を使用して検索することもできます。

辞書テーブルには、次の列があります。

- * 認定 *

ディクショナリエントリがユーザ作成 () 、 ps () 、 community () 、ユーザーロック () 、またはネットアップ認定 () 。

- * 名前 *

ディクショナリエントリの名前を表示します。

- * スキーム *

ディクショナリエントリに関連付けられているスキームを表示します。スキームは、環境に関するデータを含むディクショナリエントリのコレクションです。（たとえば、VC スキームには、仮想マシン、ホスト、データストアなど、仮想環境に関するデータが含まれています）。

- * エンティティバージョン *

オブジェクトのバージョン番号を「major.minor.revision」形式で表示します。たとえば、1.0.0 です。

- * 概要 *

ディクショナリエントリの概要を表示します。

- * 取得が有効になりました *

データ収集が有効になっているディクショナリエントリのチェックマークを表示します。

- * 最終更新日 *

ディクショナリエントリが最後に更新された日時を表示します。

- * 更新者 *

ディクショナリエントリを更新したユーザの名前が表示されます。

- * ロック元 *

ディクショナリエントリをロックしたユーザの名前を表示します。

- * ナチュラルキー *

ディクショナリエントリに関連付けられているナチュラルキーを表示します。

ツールバー

ツールバーは列ヘッダーの上にあります。ツールバーのアイコンを使用して、さまざまな操作を実行できます。これらのアクションには、ウィンドウの右クリックメニューからもアクセスできます。

- *  (新規) *

[新しい辞書エントリ] ウィンドウが開きます。このウィンドウでは、新しい辞書エントリを作成できます。

- *  (編集) *

選択したディクショナリエントリの [辞書エントリ <EntryName>] ウィンドウを開きます。このウィンドウで、ディクショナリエントリを編集できます。

•



* (クローン) *

[新しい辞書エントリ <EntryName>_copy] ウィンドウが開きます。このウィンドウで、選択した辞書エントリのコピーを作成できます。

- * (ロック) *

[辞書エントリのロック (Lock the Dictionary Entry)] 確認ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックスでは、選択した辞書エントリをロックできます。

このオプションは、作成したディクショナリエントリに対してのみ有効になります。

- * (ロック解除) *

[辞書エントリのロックを解除 (Unlock the Dictionary Entry confirmation)] ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックスで、選択した辞書エントリのロックを解除できます。

このオプションは、ロックしたディクショナリエントリに対してのみ有効になります。管理者は、他のユーザによってロックされたディクショナリエントリをロック解除できます。

- * (削除) *

[辞書エントリの削除] 確認ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックスでは、選択したユーザー作成辞書エントリを削除できます。



WFA ディクショナリエントリまたは PS ディクショナリエントリは削除できません。

- * (エクスポート) *

選択したユーザが作成したディクショナリエントリをエクスポートできます。



WFA ディクショナリエントリまたは PS ディクショナリエントリはエクスポートできません。

- * (取得を有効にする) *

選択したディクショナリエントリのキャッシュ収集をイネーブルにするオプションを提供します。

- * (取得を無効にする) *

選択したディクショナリエントリのキャッシュ収集を無効にできます。

- * (スキームのリセット) *

選択したディクショナリエントリに関連付けられているスキームをリセットできます。

- * (パックに追加) *

パック辞書に追加 (Add to Pack Dictionary) ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックス

では、ディクショナリエントリとその信頼できるエンティティをパックに追加できます。このパックは編集可能です。



パックに追加（Add to Pack）機能は、証明書が *None に設定されているディクショナリエントリに対してのみ有効になります。*

- * (パックから削除) *

選択したディクショナリエントリの [パック辞書から削除] ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックスでは、パックからディクショナリエントリを削除または削除できます。



パックから削除機能は、証明書が *None. * に設定されているディクショナリエントリに対してのみ有効になります

- * (インベントリ) *

選択したディクショナリエントリの Inventory ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックスで、テーブルデータを確認できます。

[新しい辞書エントリ] ダイアログボックス

[新しい辞書エントリ] ダイアログボックスでは、新しい辞書オブジェクトを作成し、オブジェクトの定義を指定できます。

- * オブジェクトタイプの名前 *

ディクショナリオブジェクトの名前を指定できます。

- * 概要 *

ディクショナリオブジェクトの概要を指定できます。

- * スキーム *

オブジェクトに関連付けるスキームを選択できます。証明済みスキームにカスタム辞書エントリを追加できます。

- * エンティティバージョン *

辞書エントリのバージョン番号を 'major.minor.revision' 形式で入力できますとえば '1.0.0' です

属性テーブル

ディクショナリオブジェクトを定義する属性のリストを指定できます。

- * 名前 *

属性の名前を入力できます。

- * タイプ *

文字列、ブーリアン、整数などの属性のタイプをチェック対象として選択できます。選択したスキームから辞書エントリを参照することもできます。

- * 文字列の長さ *

属性に対して文字列タイプが選択されている場合、文字列の長さを数字で指定できます。

- * 値 *

属性に対して enum タイプが選択されている場合、カンマ区切り値のリストを指定できます。

- * ナチュラルキー *

ディクショナリ属性がディクショナリオブジェクトのナチュラルキーの一部かどうかを指定できます。

ナチュラルキーは、ディクショナリオブジェクトの一意の識別子です。たとえば、 qtree は qtree 名、ボリューム名、アレイ IP アドレスで識別されます。

- * キャッシュされます。 *

属性をキャッシュするかどうかを指定できます。

ディクショナリエントリには、キャッシュされた属性とキャッシュされていない属性の両方を含めることができます。キャッシュテーブルが作成され、スキームのキャッシュ取得時にキャッシュ対象としてマークされた属性が表示されます。少なくとも 1 つの属性がキャッシュ対象として選択されている場合、ディクショナリオブジェクトのキャッシュテーブルが作成されます。

- * は null にできます *

属性の値を null にするかどうかを指定できます。この設定は、キャッシュ対象として選択された属性に対してのみ有効です。

- * 概要 *

属性の概要を指定できます。

- * ナチュラルキーカラムの値では、大文字と小文字が区別されます。 *

ナチュラルキーでは大文字と小文字が区別されるように指定できます。

- * コマンドボタン *

- * 行を追加 *

属性の指定に使用するテーブルに行を追加できます。

- * 行を削除 *

選択した行を削除できます。

[辞書エントリの編集] ダイアログボックス

[辞書エントリ <EntryName>] ダイアログボックスでは、辞書オブジェクトとその定義を編集できます。

- * オブジェクトタイプの名前 *

ディクショナリオブジェクトの名前を指定できます。

- * 概要 *

ディクショナリオブジェクトの概要を指定できます。

- * スキーム *

ディクショナリオブジェクトのスキームは編集しないでください。スキームを変更すると、ディクショナリエントリの保存に失敗します。ディクショナリエントリを複製して、そのスキーマを編集できます。

- * エンティティバージョン *

辞書エントリのバージョン番号を 'major.minor.revision' 形式で入力できますとえば '1.0.0' です

属性テーブル

ディクショナリオブジェクトを定義する属性のリストを指定できます。

- * 名前 *

属性の名前を入力できます。

- * タイプ *

文字列、ブーリアン、整数などの属性のタイプをチェック対象として選択できます。選択したスキームから辞書エントリを参照することもできます。

- * 文字列の長さ *

属性に対して文字列タイプが選択されている場合、文字列の長さを数字で指定できます。

- * 値 *

属性に対して enum タイプが選択されている場合、カンマ区切り値のリストを指定できます。

- * ナチュラルキー *

ディクショナリ属性がディクショナリオブジェクトのナチュラルキーの一部かどうかを指定できます。

ナチュラルキーは、ディクショナリオブジェクトの一意の識別子です。たとえば、 qtree は qtree 名、ボリューム名、アレイ IP アドレスで識別されます。

- * キャッシュされます。 *

属性をキャッシュするかどうかを指定できます。

ディクショナリエントリには、キャッシュされた属性とキャッシュされていない属性の両方を含めることができます。キャッシュテーブルが作成され、スキームのキャッシュ取得時にキャッシュ対象としてマークされた属性が表示されます。少なくとも 1 つの属性がキャッシュ対象として選択されている場合、ディクショナリオブジェクトのキャッシュテーブルが作成されます。

- * は null にできます *

属性の値を null にするかどうかを指定できます。この設定は、キャッシュ対象として選択された属性に対してのみ有効です。

- * 概要 *

属性の概要 を指定できます。

- * ナチュラルキーカラムの値では、大文字と小文字が区別されます。 *

ナチュラルキーでは大文字と小文字が区別されるように指定できます。

- * コマンドボタン *

- * 行を追加 *

属性の指定に使用するテーブルに行を追加できます。

- * 行を削除 *

選択した行を削除できます。

[辞書エントリの複製] ダイアログボックス

[新しい辞書エントリ <EntryName_copy>] ダイアログボックスでは、辞書オブジェクトをコピーし、複製された辞書オブジェクトの定義を編集できます。

- * オブジェクトタイプの名前 *

複製されたディクショナリオブジェクトの名前を指定できます。

- * 概要 *

複製されたディクショナリオブジェクトに概要 を提供できます。

- * スキーム *

複製されたディクショナリオブジェクトに関連付けるスキームを選択できます。証明済みスキームにカスタム辞書エントリを追加できます。

- * エンティティバージョン *

コピーされたディクショナリエントリのバージョン番号を 'major.minor.revision' 形式で入力できますたとえば '1.0.0' と入力します

属性テーブル

複製されたディクショナリオブジェクトを定義する属性のリストを指定できます。

- * 名前 *

属性の名前を入力できます。

- * タイプ *

文字列、ブーリアン、整数などの属性のタイプをチェック対象として選択できます。選択したスキームから辞書エントリを参照することもできます。

- * 文字列の長さ *

属性に対して文字列タイプが選択されている場合、文字列の長さを数字で指定できます。

- * 値 *

属性に対して enum タイプが選択されている場合、カンマ区切り値のリストを指定できます。

- * ナチュラルキー *

ディクショナリ属性がディクショナリオブジェクトのナチュラルキーの一部かどうかを指定できます。

ナチュラルキーは、ディクショナリオブジェクトの一意の識別子です。たとえば、qtree は qtree 名、ボリューム名、アレイ IP アドレスで識別されます。

- * キャッシュされます。 *

属性をキャッシュするかどうかを指定できます。

ディクショナリエントリには、キャッシュされた属性とキャッシュされていない属性の両方を含めることができます。キャッシュテーブルが作成され、スキームのキャッシュ取得時にキャッシュ対象としてマークされた属性が表示されます。少なくとも 1 つの属性がキャッシュ対象として選択されている場合、ディクショナリオブジェクトのキャッシュテーブルが作成されます。

- * は null にできます *

属性の値を null にするかどうかを指定できます。この設定は、キャッシュ対象として選択された属性に対してのみ有効です。

- * 概要 *

属性の概要を指定できます。

- * ナチュラルキーカラムの値では、大文字と小文字が区別されます。 *

ナチュラルキーでは大文字と小文字が区別されるように指定できます。

- * コマンドボタン *

- * 行を追加 *

属性の指定に使用するテーブルに行を追加できます。

◦ * 行を削除 *

選択した行を削除できます。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。